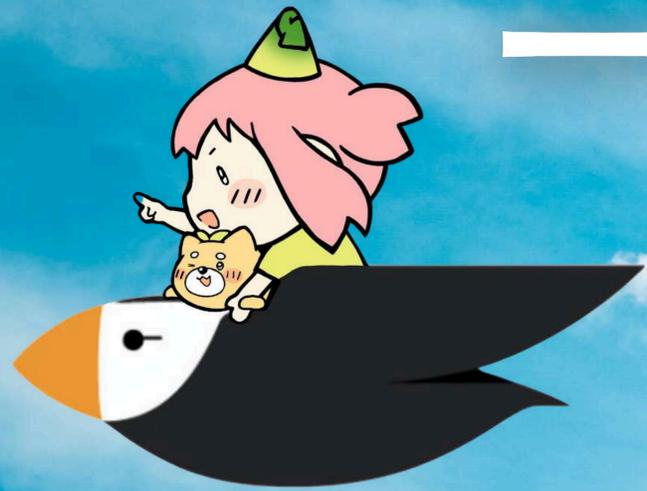
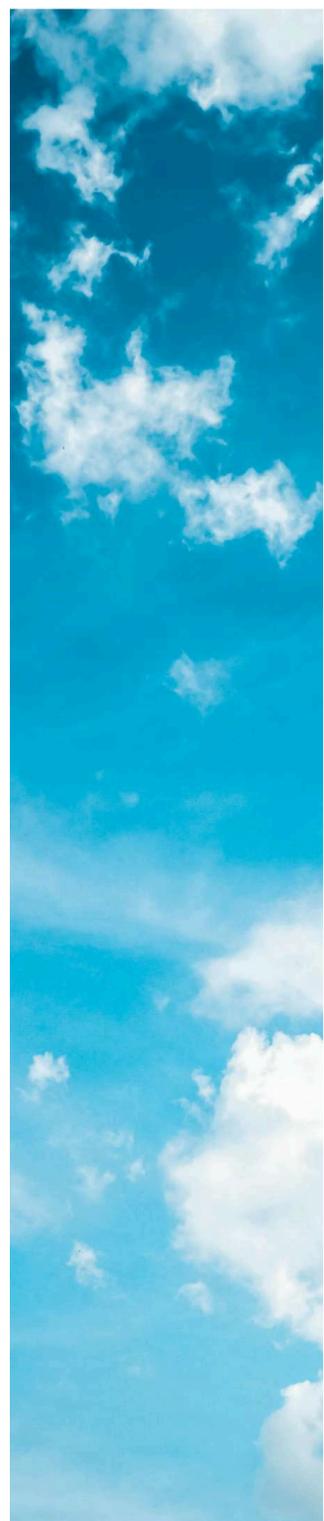


ピリカの使い方 — 詳細編 —



網走市 清掃リサイクル係



目次

1. 位置情報の設定	P 2
2. 投稿の編集	P 6
3. イベントの参加(ハッシュタグ) ...	P 9
4. アカウントの切替	P 13
5. 見える化ページ	P 17

01

位置情報の設定

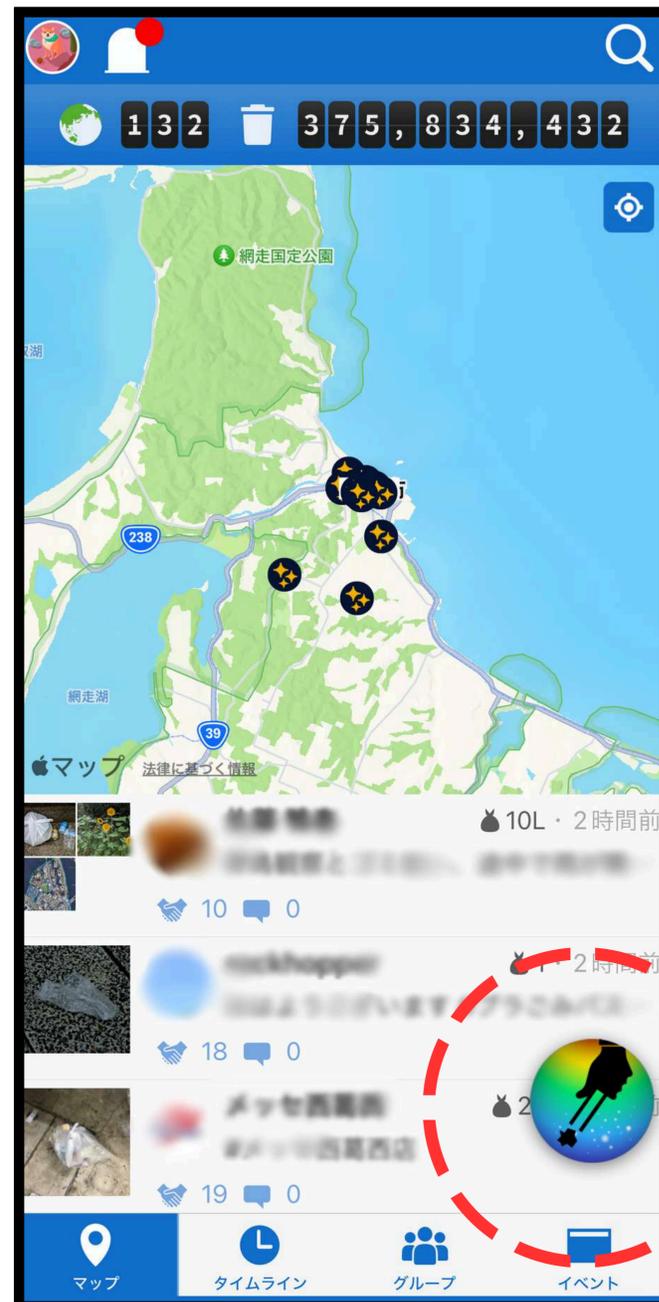
01 位置情報ほかの設定

位置情報は初め、現在いる場所に設定されていますが、投稿時に、好きな場所へ変更することができます。

また、写真・ごみの数・時間・人数も設定できます。



投稿ボタンをクリック



- ・ごみの数
 - ・拾った時間
 - ・人数
- を変更できます
(次ページに記載)



3つ丸(⋮)を
クリックすると
画像の追加、
削除ができます

位置情報の変更
①位置情報マークを押す
②タッチ&スライドで、
ごみ拾いした場所に
マークを合わせる

01 位置情報ほかの設定



ごみ袋マークを押すと
ごみの数を変更できます！
個別・袋の数、
好きな方で登録できます

時計マークを押すと
ごみ拾いした時間を
設定できます

人のマークを押すと
ごみ拾いした人数を
設定できます

02 | 投稿の削除・編集



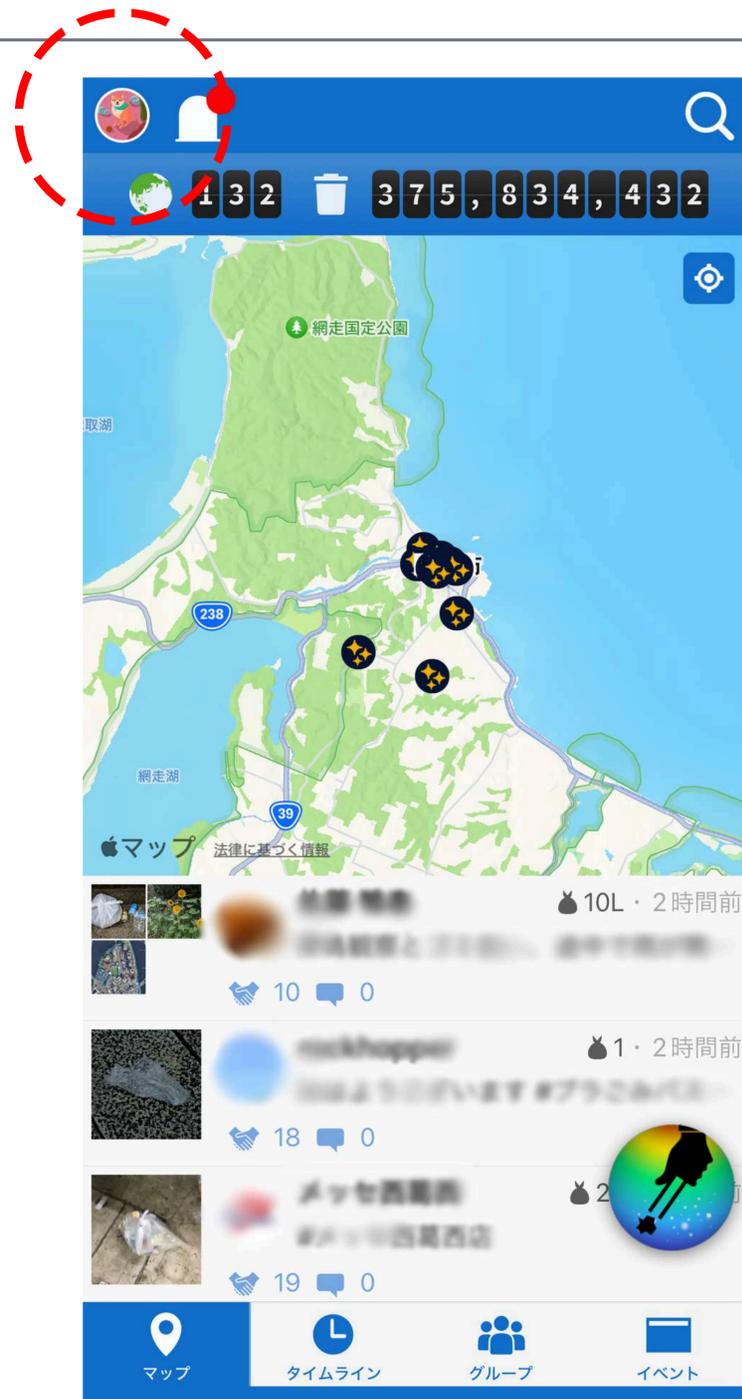
02 投稿の削除・編集

投稿したページは、後から削除、編集することができます。

編集できる内容は以下のとおりです。

- ・画像
- ・ごみの数
- ・時間
- ・人数
- ・位置情報
- ・コメント





①左上のアイコンマークを
押します



②投稿の一覧が表示
されたら、編集したい
投稿をタップ



③3つ丸(⋮)を
タップして、
削除か編集を選択

03

イベントの参加 (ハッシュタグ)



Facebook

#あばしりのごみプロジェクト #ペットボトル
500本チャレンジ



今日はペットボトルを
2本拾ったよ!

2.5L 8月21日 12:48 1人 位置登録 ON

個別で登録

袋の数で登録

500本達成まで
残り400本!
みんなで頑張りましょう!

袋	ポイント
5	1.0
10	1.5
20	2.0
30	2.5
40	3.0



03

イベントの参加 (ハッシュタグ)

イベントに参加することで、投稿時、コメント欄に、自動的にハッシュタグがつくようになります。

ハッシュタグをタップすることで、イベントに参加した人たちの投稿を一目で確認できます。イベントに参加して、ごみ拾いの輪を広げていきましょう。

03 イベントの参加（ハッシュタグ）



①アプリ起動後、画面下にあるグループをタップします。



②参加したいイベントを選択します。マップから探すと便利です！



③参加したいイベントの旗マークをタップします。

03 イベントの参加（ハッシュタグ）



④参加ボタンをタップします。
以上で参加が完了しました。

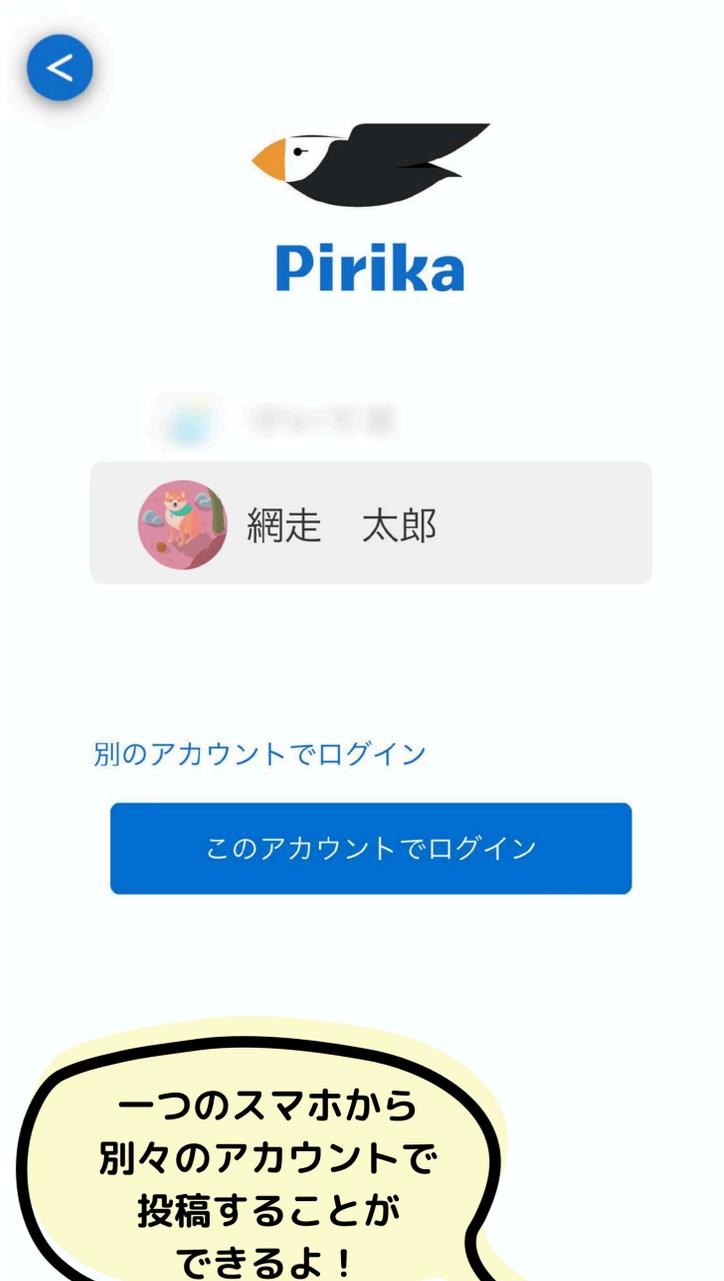


イベント参加後は、投稿時に
自動でハッシュタグがつくよう
になります。



ハッシュタグがついた他の
投稿を確認したり、イベン
トページ内のコメント欄で
交流ができます。

04 | アカウソウの切替



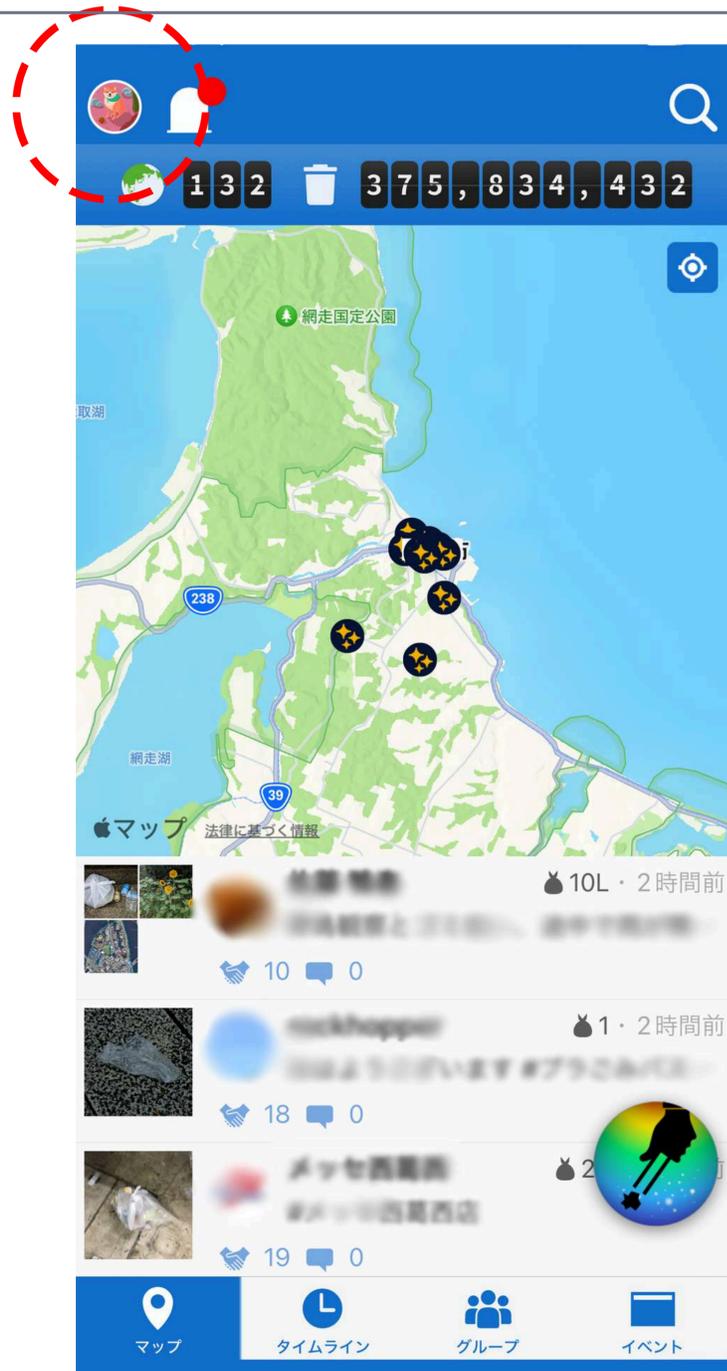
04 アカウソトの切替

アカウントを追加することで、複数のアカウントから投稿をすることが可能になります。

一つの端末で、個人アカウントと、団体アカウントを併用したいときなどに便利です。



04 アカウントの切替



①アプリ起動後、左上のアイコンマークをタップ



②画面右上の点3つをタップする。



③ユーザー内の、「アカウントを切り替える」をタップする



④新規登録をする。

- ・メールアドレス・Appleアカウント
 - ・google・twitter・Facebook
- 以上のうちの、
お持ちのアカウントから、
連帯をし、ログインします。

前ページの①、②、③の
手順をもう一度行う

ログインしたことのある
アカウントの中から
選択できるようになります

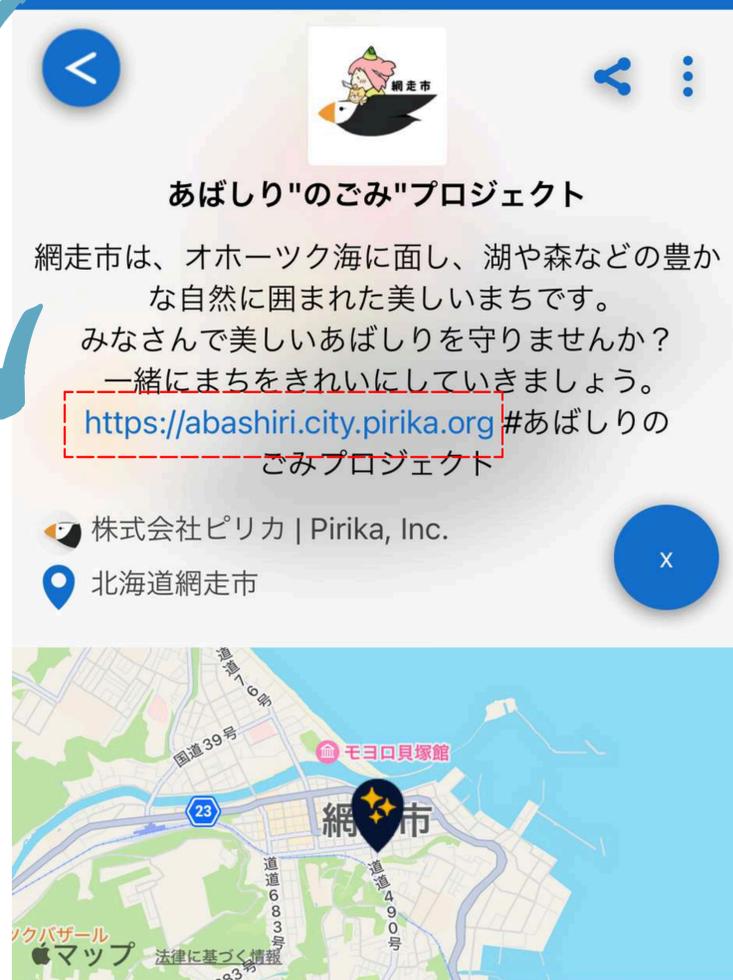
05 | 見える化ページ

見える化ページQR↓



アプリ内イベント

#のごみプロジェクトからも
リンクを押すと開くことができます



ハッシュタグ

#あばしりのごみプロジェクト

05 見える化ページ

「ピリカ」と連動した、網走市版
ごみ拾い活動見える化ページ（ウェブ
サイト）を開設しました。

投稿されたごみ拾い活動の状況が
自動的に集められ、市内のごみ拾い
活動の参加人数や、拾われたごみの
数、ごみ拾いイベント等の情報を見
ることができます。

網走市で
ごみ拾いをした
人数が日に日に
増えてるね☺



